

2021 年 6 月 30 日

(臨床研究に関するお知らせ)

社会医療法人愛仁会千船病院で、妊娠中に手術を受けられたことのある患者さんへ

社会医療法人愛仁会千船病院麻酔科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

特異的筋弛緩回復薬スガマデクスが妊娠に与える影響：後方視コホート研究

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会千船病院麻酔科 魚川礼子

3. 研究の目的

妊娠中の非産科手術において、筋弛緩回復のために使用されたスガマデクスが、妊娠維持へ悪影響与えるかについて、後方視チャートレビューにより検討します。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

西暦 2013 年 1 月 1 日から西暦 2020 年 12 月 31 日までの期間中に、妊娠中に非産科手術（腹腔鏡下卵巣嚢腫摘出術、腹腔鏡下胆嚢摘出術、腹腔鏡下虫垂切除術など。帝王切開は含まず。）を受けた方。

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、手術・麻酔、分娩、児の予後に関する情報です。

(3) 方法

埼玉医科大学総合医療センター（埼玉）、千船病院（大阪）、聖隷浜松病院（静岡）での共同研究です。匿名化したデータを中央研究施設である埼玉医科大学総合医療センターに集約し、スガマデクス使用群と非使用群に分けて、両群の性質や術後の流早産率を比較します。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

〒555-0034 大阪府大阪市西淀川区福町 3 丁目 2 番 39 号
社会医療法人愛仁会千船病院麻酔科 担当医師 魚川礼子
TEL : 06-6471-9541 FAX : 06-6474-0069